

園児のバス置き去りを防止！ 通知システムの資料



2人の子を持つ父親です。
「確実性」と「導入のしやすさ」との両立を考えて開発しました。



代表 田畑 雅弘

GR^eN WORKS

よく知られている置き去り防止装置

- 車内に改造が必要ですぐに導入できない。
- 職員にとって負担が大きい。
- 誤反応が多く、オオカミ少年になる。
- 園児にとって操作が困難である。
- バッテリー(電池)が切れて、使えない事が起こり得る。



本システムの特徴

- **車内の改造不要**→すぐに導入できます。
- 職員にとって操作が簡単です。
- 月額費がかかりません。
- 理論上バッテリー切れは起こりません。
- クラクションは使いません。職員・園児・近隣にストレスを与えません。



●本システムの概要

バス内に2個の「RFリモコン」を設置します。(約50m届きます)

後方確認ボタン ……バス後部の、園児の手が届かない場所に設置

緊急ボタン ……園児が押せる場所に設置 (運転席横など)



●毎日のフロー

1 園児が全員バスを降りる



2 職員がバス後部に移動し、「後方確認ボタン」を押す



3 職員のパソコンと保護者に通知



“RFリモコン” とは？

Radio Frequency の略。

●ファミレスの呼び出しボタン ●ラジコンカー ●自動車のスマートキー などです。一般的な電波到達距離は、障害物の無い所で約50m。

● 緊急時のフロー

- 1 車内にいる園児が、あらかじめ訓練で教えられていた「緊急ボタン」を押す



- 2 職員室のブザー・回転灯で通知
保護者にはLINEで通知



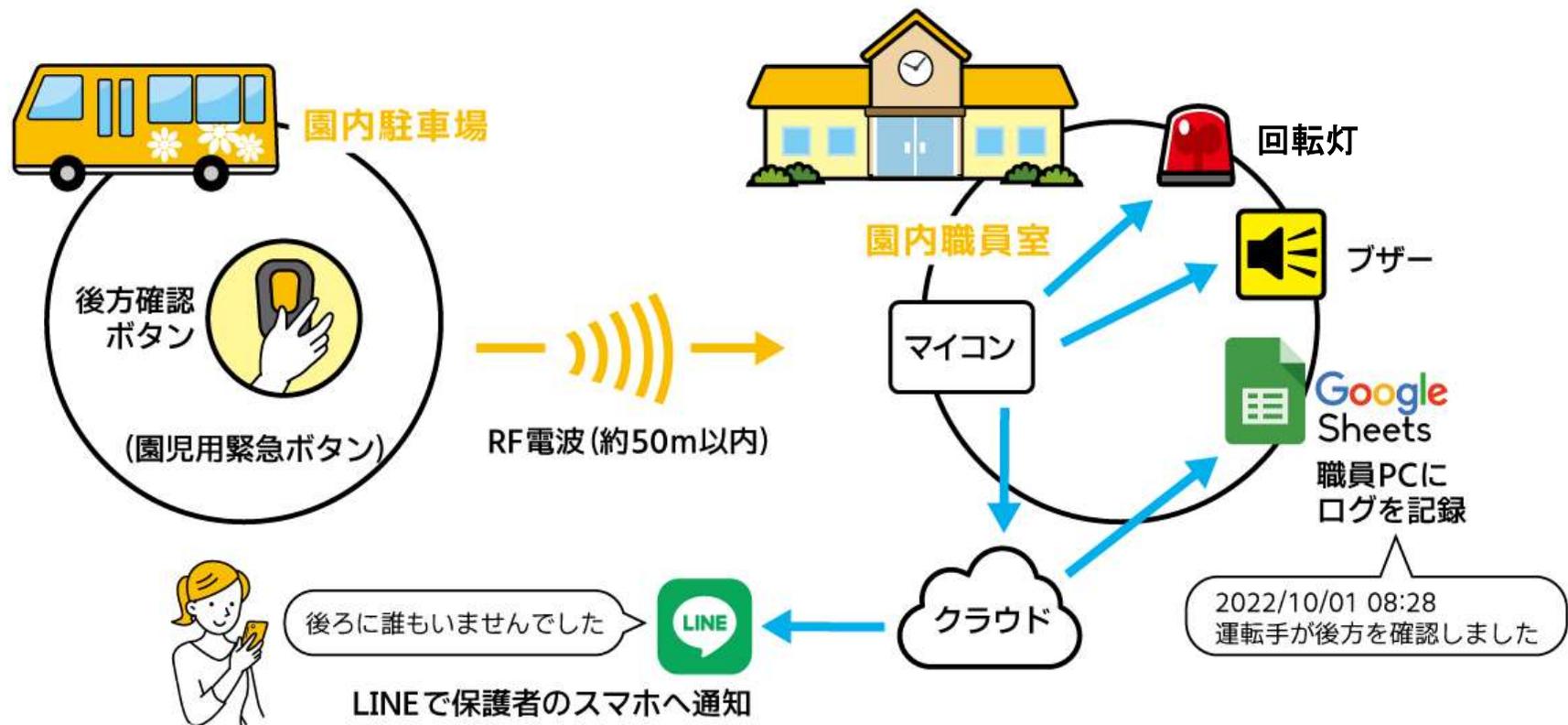
- 3 職員が車内を確認し、園児の安全を確認したら、「後方確認ボタン」を押す



- 4 園内のブザー・回転灯は消え、
保護者には解除の通知



システム概略図



・職員が「後方確認ボタン」を押し忘れたり、機器の故障が起こった場合、

→ 保護者にLINEが届かないので、保護者が気づく。



- すぐに導入できる
- 職員にとって操作が簡単
- 職員のパソコンに記録を残せる
- 保護者にリアルタイムで通知できる
- 万一、押し忘れが発生しても、職員や保護者が気づくことができる

幾重ものセーフティーネット

●導入費用

	後方確認ボタン+緊急ボタン セット料金
バス1台分	¥350,000
// 2台分	要相談
// 3台分	要相談

バスの環境(配線など)、及びリモコン受信機の取り付け位置によって、追加費用が発生します。予めご了承下さい

よくある質問

Q リモコンの電波は何メートル届きますか？

A 障害物が無い所で約50mです。リモコンの電波が届かない場合、受信機を近くまで設置して、そこから園内に配線する必要があります。

Q リモコンの電池の寿命は？

A **自動車の車載バッテリー**から**常時給電**します。待機電力は約2 μ A (マイクロアンペア) と、ごく僅かの消費電力のため、夏休みなど長期間放置したとしても**理論上バッテリー切れは起こりません。**

Q 子供がいたずらで押した場合は？

A 園外で押した場合、電波が届かないので何も起こりません。
仮に園内でいたずらで押した場合でも、緊急ボタンを解除するために職員はバスに入らなければなりません。

よくある質問

Q 万が一に備えて、「緊急用ボタン」は複数設置することは可能ですか？

A はい。可能です。

Q いざという時「マイコンが壊れていた。」ということはありませんか？

A もしもマイコンが壊れると、P3の「毎日のフロー」でLINEや職員のパソコンにログが届かなくなります。その時点で故障に気づくと思われます。

Q システムを簡略化して安価にすることは可能ですか？

A 可能です。個別にご相談承ります。

よくある質問

Q LINE以外に何か保護者に送信する手段はありますか？

A メールで送信することができます。